

ご挨拶 「2024年度のスタートにあたり」

町田市立鶴川第二中学校 校長 小島 千恵

花壇に咲き誇る色とりどりの花々、木々の新芽、春の息吹は、子どもたちの新たなスタートを応援してくれている、そのような気持ちになってきます。2024年度が始まりました。お子様のご入学、ご進級おめでとうございます。新しい学年が、本校の全ての生徒にとってより良い成長の一年になりますよう、教職員一同、全力で取り組んでまいります。本年度もどうぞよろしくお願い申し上げます。

4月、町田市立鶴川第二中学校に着任いたしました校長の小島千恵です。どうぞよろしくお願い申し上げます。私は、これから始まる新しい出会いと学校生活を楽しみにしています。そして、お子様たちが安心して学校生活を送り、多くの学びや活動を通して健やかな成長を遂げることができる学校の実現を目指して教育活動を進めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

本校の学校教育目標

- 自ら学び、創造性のある生徒を育てる
- 豊かな心を持ち、思いやりのある生徒を育てる
- 心身ともに健康で、忍耐力のある生徒を育てる

学校目標の実現に向け、学習面の重点としては、判断の根拠や理由を示しながら自分の考えを述べるという「課題の発見と解決に向け主体的・協働的に学ぶ学習」に視点を置き、授業改善に取り組んでまいります。生活面の重点としては、行事・特別活動での体験の積み重ねなどを通して、「自己有用感の獲得を目指す教育～生徒一人一人を大切にした指導」に取り組んでまいります。そして、豊かな人間性の育成として、「人権尊重や命の大切さに関する指導の充実」により重点を置いた実践を進めてまいります。

そして、子どもたちには、本年度は「よりよく生きる」ための2つのことを繰り返し話していこうと考えています。1つは「人と人とのつながり」「言葉のつながり」「心のつながり」という「3つのつながりを大切にする」こと。そしてもう1つは、「自ら考えて主体的に行動する」ことです。このことを押さえて教育活動を進めていくことにより、変化の激しい社会を生き抜くために欠かせない力をこの鶴川第二中学校での学びからしっかりと身につけさせたいと考えております。

子どもたちは、新しい学年・学級での学習や生活に希望といくらかの不安を抱いて、新年度を迎えました。私たち教職員一同は、そのような子どもたちの思いを受け止め、子どもたちにとって毎日が充実して楽しいと実感できる学校となるよう、生徒一人一人に寄り添い教育活動を進めてまいります。その子どもたちの教育に携わる学校と、家庭・地域が共通の認識に立ち、子どもたちの健やかな成長を願い、指導・助言・支援に当たることができるようご協力をお願いいたします。